



支援の特色と方針

- 児童の発達分類による療育支援をします
- 探索・探究基地として、論理的思考、創造性、将来を見て行動する力を育みます



健康状態

〈健康・生活〉

- 体調の把握 (睡眠、食事、清潔、休息、学校、検温)
- 生活習慣のスキル (手洗い、持ち物の把握、片付け、整理整頓、時間の感覚、衣類の整容)
- 服薬やアレルギー等の把握
- 屋外活動によるストレス解消・軽減

心身機能・構造

活動

参加

〈運動・感覚〉

- 姿勢保持
- あそびを通した五感の活動
(工作等の微細運動の提案、外活動の粗大運動の支援)
- ビジョントレーニング
- リズム運動



〈認知・行動〉

- 交通ルール等の危険察知能力の向上
- アート、音楽、ものづくり、プログラミングによる時間、空間、数の違い等の習得
- インターネットリテラシー
- SST(ソーシャルスキルトレーニング)
- ルールの把握、理解
- デジタルを用いた時間管理
(活動の切り替え、見通し・タイムアウト)

〈言語・コミュニケーション〉

- SST(ソーシャルスキルトレーニング)
(気持ちや考えの表現、言語化・言葉の使い方)
- 可視化 (ホワイトボードの活用)
- 教材を用いたコミュニケーション

〈人間関係・社会性〉

- 他事業所との交流
- 相手に伝わる言葉の使い方
- 仲間作り
- 集団活動でのルール理解や守るための土台構築
- 入退室時のあいさつ
- 教材を利用した集団化の促進
(ボードゲーム、マイクラ等)
- 地域資源の活用(買い物支援)

〈主な行事等〉

- ・ 3事業所合同イベント
- ・ 科学実験、体験活動
- ・ 進学校見学

〈家族支援〉

- ・ 保護者の困り感や育児不安、療育不安の内容の整理、解消、専門機関へつなげる役割

〈居場所作り〉

- ・ 放課後の安全基地、探索基地としての役割



〈地域支援・連携〉

- ・ 地域資源の情報収集と紹介

〈移行支援〉

- ・ 児童にあった学習環境の情報提供
- ・ 将来的な進路の相談

〈職員の質の向上〉

- ・ 外部研修の活用

